

第17回 地域子ども支援団体連絡会 アンケート集計結果

実施日時：令和元年8月7日(水)10:00～12:00

場所：大阪市立社会福祉センター3階第1会議室

回答数：22人 参加者数：34人 回答率： 64.7%

総参加数(スタッフ含む)：46人

設問1 「食べ残しNO!ゲーム」体験について

選択肢	1 とても参考になった	2 参考になった	3 どちらでもない	4 あまり参考にならなかった	5 全く参考にならなかった	無回答	総数
回答数	10	11	0	0	0	1	22
構成比	45.5%	50.0%	0%	0%	0%	4.5%	100%

〔参考になったこと、印象に残ったこと〕

1 とても参考になった

- ・回数を重ねてすることで子どもたちにも適正量を意識してもらうことができそうなことを実感した。
- ・楽しく、知らず知らず学べる点が良いとおもった。
- ・難しかったが食品ロスについて考える機会になった。食べたいものを食べるだけではなく、色々と考えて外食時は注文したいと思った。
- ・児童養護では、1日の中でも次の食事に残せず捨ててしまわなければならない現状である。食品ロスについて、改めて考える必要があると感じた。
- ・ゲームを通して周りの人に楽しく広げられそうだと感じた。
- ・算数ができないとつらい。みんなで楽しくゲームをしながら学べるのでよかった。
- ・どこかで是非やりたい。やる機会を作りたい。
- ・食べるg(グラム)量を意識できた。

2 参考になった

- ・食品ロスについてもお金の計算も同時にするので非常に頭を使った。
- ・食べられる量と料金を考えることが出来る。
- ・家庭での食べ残しが多いこと。自分自身の意識改革が大切だと思った。
- ・ゲームだと子どもたちも遊びながら学べるので、話のきっかけ作りに良いと思った。
- ・一度やってみたかったのが良かった。
- ・手元のハプニングカードになぜいけないのか？の解答が書いてあり読みやすかった。
- ・ゲームとしてはとても面白かったのですが、このゲームでどのくらい食品ロスを意識できるのか、少々疑問が残った。アクションカードの下記部分を読むなど後から説明がありましたが、今日のワークでは体験できなかったことが残念だった。

無回答

- ・一度やってみたかったのが良かった。

設問2 こどもの居場所づくり活動を通して実施されている、レクリエーション等のプログラムがあれば、その内容について

- ・移動たこ焼きパーティー、子どもの居場所(にしなりプレパークプロジェクト)
- ・特養内でこども食堂をしているが手作りゲームを色々作っている。
その他のアイデアも頂きたいと思う。(らんまんこども食堂)
- ・プラバン、アイロンビーズの作成、防災クイズ(宿題をしよう会)
- ・学習時間が2コマあり、最後30分間コミュニケーションタイムとしてボードゲームやかかるたなどを行っている。(東さくら園:ひだまり学習塾)
- ・ボードゲーム、トランプ(フェリスモンテ)
- ・サイエンスカフェ、食育、調理、からだの不思議などをテーマに毎月1回開催。
おやつタイムも参加型で実施。夏休み企画としては7月は宿題カフェ、8月はそうめん流し。
(こども班会「コペルくん」)

設問3 今後の「地域こども支援団体連絡会」に期待すること、取り上げてほしいテーマ

- ・さまざまな活動をされている方の事例報告、困難事例など情報交換できる場があればよいと思う。
- ・要対協がうまく機能するための働きかけ。
- ・子どもたちに防災を教えることが出来るテーマ。
- ・支援する方々に役に立つ内容や勉強会、意見交換会等

設問4 その他、ご意見・ご感想など、ご自由にお書きください。

- ・「食べ残しNO!ゲーム」をすべてのこども食堂に配って頂きたい。
- ・初めて参加させていただいたが楽しかった。
- ・参加団体の自己紹介があったらつながりが出来たかもしれない。
- ・初めてゲームを知り、参加させていただいてよかった。ありがとうございます。
新しい情報を教えていただくと嬉しい。